製品安全データシート(SDS)

1. 製品名及び会社情報

製品名: クォーツガラスコーティング FX005

会社名:株式会社クォーツテクニカ住所:兵庫県灘区船寺通1-7-12

担当部門 :技術開発部 電話番号 :078-200-4508 FAX番号 :078-200-4509 緊急連絡先 :078-200-4508 改訂日 :2016年5月12日

2. 危険有害の要約

GHS一分類

引火性液体 区分3 急性毒性 区分4、経口 皮膚腐食性 区分1A 重篤な眼の損傷性 区分1 生殖細胞変異原性 区分1B 発がん性 区分1B 生殖毒性 区分1B 特定標的臟器毒性(単回暴露) 区分2

中枢神経系•腎臓•肝臓•呼吸器

特定標的臓器毒性(単回暴露) 区分3 特定標的臓器毒性(反復暴露) 区分2

神経系•呼吸器中枢神経系

吸引性呼吸器有害性 区分1 急性水生毒性 区分2 慢性水生毒性 区分3

GHS分類日

2011.09.28

(事業者向けGHS分類ガイダンス 平成21年3月 経済産業省)

GHSラベル要素

ピクトグラム(標章)









危険有害性情報

H226:引火性の液体および蒸気。

H302:飲み込むと有害。

H304:飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。

H314 : 重篤な皮膚への薬傷・眼の損傷。 H335 : 呼吸器への刺激のおそれ。

H336 : 眠気又はめまいのおそれ。 H340 : 遺伝性疾患のおそれ。

H350 : 発がんのおそれ。

H360 : 生殖能または胎児への悪影響のおそれ。

H371: i臓器(中枢神経系、腎臓、肝臓、呼吸器)の損傷を引き起こすことがある。

H373 :長期にわたる、または反復暴露による臓器(神経系、呼吸器、中枢神経系)の障害

のおそれ。

H401:水生生物に毒性。

H412: :長期的影響により水生生物に有害。

注意書き

【安全対策】

P201:使用前に取扱い説明書を入手すること。

P202:全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

P210 : 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙。

P233 : 容器を密閉しておくこと。

P240 : 容器を接地すること/アースをとること。

P241:防爆型の電気機器/換気装置/照明機器を使用すること。

P242 : 火花を発生させない工具を使用すること。 P243 : 静電気放電に対する予防措置を講ずること。

P260 : 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

P264: 取り扱い後は皮膚をよく洗うこと。

P270 : この製品を使用する前に、飲食または喫煙をしないこと。

P271 :屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。

P273:環境への放出を避けること。

P280 : 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

【処置】

P301+P310 : 飲み込んだ場合、直ちに医師に連絡すること。

P301+P330+P331 : 飲み込んだ場合、口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

P303+P361+P353 : 皮膚(または髪)に付着した場合、直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐ

こと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。

P304+P340 :吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息さ

せること。

P305+P351+P338 :眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを

着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けるこ

رلح

P309+P311 : 暴露したとき、または気分が悪い時、医師に連絡すること。

P310 : ただちに医師に連絡すること。

P321 : 特別処置(このラベルの補足の応急処置指示参照)。 P363 : 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

P370+P378 :火災の場合、消火には、乾燥砂、粉末消火剤(ドライケミカル)、または

耐アルコール性フォームを使用する。

【保管】

P403+P233 : 換気の良い場所で保管すること。 容器を密閉しておくこと。 P403+P235 : 換気の良い場所で保管すること。 涼しいところに置くこと。

P405 : 施錠して保管すること。

【廃棄】 P501

:廃棄する場合は都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物の収集運搬業者や処分業者と契約し、廃棄物処理法(排気物の処理及び清掃に関する法律)および関連法規・法令を遵守し適正に処理する。

最重要危険有害性

環境影響 :環境の汚染により人の健康にかかわる被害又は生活環境動植物の

生息もしくは生育にかかわる被害を生じるおそれがある。

特定の危険有害性:水と接触すると水素、アンモニアおよびシランを発生させる。

3. 組成、成分情報

単一物質・混合物の区分:混合物

化学名	含有量(%)	官報公示整理番号	CAS番号
ケロシン(石油)水素脱硫化物	>=90	(9)-1702	64742-81-0
ポリ(ペルヒドロシラザン)	0.5	(2)-3642	90387-00-1
ジブチルエーテル	1-5	(2)-363	142-96-1
ナフタレン	<0.1	(4)-311	91-20-3
オクタン	<1	(2)-8	111-65-9

危険有害成分

労働安全衛生法(第57条の2)

化学名	含有量(%)	注
ミネラルスピリット(ミネラルシンナー、ペトロニウム スピリッツ、ホワイトスピリッツ及びミネラルターペン を含む	>=60	
ノナン	1-10	
トリメチルベンゼン(1,2,4-トリメチルベンゼン)	7.2	
クメン	2.8	
トリメチルベンゼン	2.1	
キシレン	1.1	

エチルベンゼン	<1	
---------	----	--

特定化学物質の環境への排出量の把握及び管理の改善の促進に関する法律(PRTR法)

化学名	含有量(%)	注
1,2,4-トリメチルベンゼン	7.2	第一種指定化学物質,296
クメン	2.8	第一種指定化学物質,83
1,3,5-トリメチルベンゼン	2.1	第一種指定化学物質,297
キシレン	1.1	第一種指定化学物質,80

GHS危険有害性成分

化学名	含有量(%)	官報公示整理番号	CAS番号
水素化脱硫処理した重質ナフサ	>=60	(9)-1694	64742-82-1
ソルベントナフサ(石油留分)、軽質芳香;	1-10	(9)-1707/(9)-2575	64742-95-6
ノナンおよびその異性体	1-10	(2)-9	
1,2,4-トリメチルベンゼン	7.2	(3)-7	95-63-6
クメン	2.8	(3)-22	98-82-8
1,3,5-トリメチルベンゼン	2.1	(3)-7	108-67-8
ジブチルエーテル	1-5	(2)-363	142-96-1
キシレン	1.1	(3)-3	1330-20-7
オクタン	<1	(2)-8	111-65-9
エチルベンゼン	<1	(3)-28	100-41-4
ナフタレン	<0.1	(4)-311	91-20-3

4. 応急処置

吸入した場合 :被災者を新鮮な空気の場所へ移動させ、安静を保つ。

呼吸が弱かったり止まっている場合、衣類をゆるめ気道を確保した上で人工呼吸を

行う。

直ちに医療措置を受ける手配をする。

皮膚に付着した場合:皮膚に付着した場合、直ちに石鹸および水で洗い流すこと。

汚染された衣類、靴などを速やかに脱ぎ捨てる。必要であれば切断して取り除く。 刺激が続く場合はできるだけ速やかに医師による診断と医療処置を受ける手配をす

る。

: 最低15分間、清浄な水でゆるやかに眼の洗浄を行う。できるだけ速やかに医師による 目に入った場合

診断と医療処置を受ける手配をする。

:被災者に意識がある場合、水又は牛乳を与えて胃内を薄める。無理やり吐かせては 飲み込んだ場合

いけない。被災者を安静にさせできるだけ速やかに医師による診断と医療処置を受

ける手配をする。

5. 火災時の措置

消火剤 :二酸化炭素(炭酸ガス)・粉末(BC)消火器・耐アルコール泡消火器・

不活性ガス

使ってはならない消火剤 消化を行う者の保護

:粉末消火器(ABCタイプ、リン酸塩類の消火器は使用しないこと)・水

:全身保護衣を着用すること。

火災の際には適切な呼吸器を着用する。

:蒸気を吸入しないために風上に移動する。

火災の現場から製品を退避させるか、蓄熱による(容器内の)圧力上昇

を抑えるため、容器を水の噴霧により冷却する。

6. 漏出時の措置

特定の消火方法

: 換気を充分にとり、部外者の立ち入りを防ぐこと。 人体に体する注意事項

適切な保護具を着用すること。

:排水溝、水系あるいは土壌等へ流してはならない。 環境に対する注意事項

適切な防護措置により拡散を防ぐこと。

除去方法 :回収が終わるまで充分に換気を行い、作業の際には適切な保護衣をを 着用する。漏出物は不活性な物質(乾燥砂、土、おがくず、ウエス等)を 用いて吸収させ、廃棄用容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 : 熱源、スパークおよび火気から遠ざけること。

蒸気の吸入や皮膚、眼及び衣類への接触を避けること。

取扱いの後は手等を十分に洗浄すること。 (使用後は)常に容器を密閉すること。

注意事項

:静電気の帯電への予防対策をとること。

保管

技術的対策 :製品提供時の容器で保管すること。

十分に換気のとれた涼しい場所で容器を密閉し保管する。

保管場所および容器

の必要条件

:適用される法令・法規等に従って保管を行う。

8. 暴露防止及び保護措置

許容濃度(日本)

化学名	CAS番号	管理パラメーター	基準
1,2,4-トリメチルベンゼン	95-63-6	OEL-M:25 ppm(120mg/m3)	JP OEL JSOH
1,3,5-トリメチルベンゼン	108-67-8	OEL-M:25 ppm(120mg/m3)	JP OEL JSOH
キシレン	1330-20-7	TWA:50ppm OEL-M:50 ppm(217mg/m3)	JP OEL ISHL JP OEL JSOH
エチルベンゼン	100-41-4	OEL-M:50 ppm(217mg/m3)	JP OEL JSOH
オクタン	111-65-9	OEL-M:300 ppm(1,400mg/m3)	JP OEL JSOH

許容濃度(米国)

化学名	CAS番号	管理パラメーター	基準
1,2,4-トリメチルベンゼン	95-63-6	TWA:25ppm(125mg/m3)	NIOSH REL
クメン	98-82-8	TWA:50ppm	ACGIH
クメン	98-82-8	TWA:50ppm(245mg/m3)	NIOSH REL
1.3.5-トリメチルベンゼン	108-67-8	TWA:25ppm(125mg/m3)	NIOSH REL
キシレン	1330-20-7	TWA25ppm(125mg/m3)	NIOSH REL
エチルベンゼン	100-41-4	TWA:100ppm STEL:125ppm	NIOSH REL NIOSH REL
エチルベンゼン	100-41-4	TWA:100ppm(435mg/m3) ST:125ppm(545mg/m3)	ACGIH ACGIH
オクタン	111-65-9	TWA:300ppm	ACGIH
オクタン	111-65-9	TWA:75ppm(350mg/m3) C:385ppm(1,800mg/m3)	NIOSH REL NIOSH REL
ナフタレン	91-20-3	TWA:10ppm STEL:15ppm	ACGIH ACGIH
ナフタレン	91-20-3	TWA:10ppm(50mg/m3) ST:15ppm(75mg/m3)	NIOSH REL NIOSH REL

設備対策

ドラフトチェンバーあるいは局所排気装置等の使用下で取り扱うこと。 作業場所には緊急時のシャワー設備や洗眼設備を設置すること。

保護具

呼吸器の保護: 不十分な排気・換気または長時間にわたる暴露には呼吸保護具を用いる

ي عت

手の保護具:保護手袋(耐有機溶剤)

眼の保護具 :リスクの程度に応じて眼に対する保護具を着用すること。(サイド保護付保護

眼鏡あるいは保護ゴーグル、必要に応じて保護シールド)。

皮膚及び身体の保護具 :皮膚への接触を避けるため適切な保護具を着用する。

保護服(耐有機溶剤)。

9. 物理的及び化学的性質

外観

物質の状態 : 液体 色 : 無色透明

臭い :ミネラルスピリット様臭

引火点 :23℃

キシレン

溶解性

水に対する溶解性:二層に分離する。

10. 安定性及び反応性

避けるべき条件・・・強酸化剤との接触を避けること。また強酸化性および強塩基物質との接触は本製品の加

水分解をおこすおそれがある。

水およびアルコールとの接触を避けること。 熱源、スパークおよび火気から遠ざけること。

危険有害性のある : 本製品は水分の存在により徐々に加水分解することにより、水素およびアンモニアガスが

分解生成物 発生する。さらにシロキサンも生成する。

熱分解により二酸化炭素(CO2)、一酸化炭素(CO)、窒素酸化物(NOx)を発生するおそ

れがある。残渣物として酸化ケイ素を含む。

反応性:水の存在により徐々に加水分解され、水素、シランおよびアンモニアガスを発生させる。

11. 有害性情報

製品情報

急性毒性

急性毒性(経口) :LD50:>300 - 2,000mg/kg (ラット(雌))

方法: OECD 423 (類縁製品の分析による)

急性毒性(吸入) : 急性毒性推定値(ATE): 181mg/I

方法:計算値

急性毒性推定値(ATE): 72mg/I

方法:計算値

皮膚腐食性及び刺激性 : 腐食性(corrosive)あり。(ウサギ)

分類: 腐食性(corrosive)あり。

方法: OECD 404

眼に対する重篤な:眼に重度の障害を与えるリスクがある。

損傷性又は眼刺激性 分類:腐食性(corrosive)あり。

本製品は未試験(眼腐食・刺激性)です。本情報は皮膚腐食性の結果に基づ

き分類されました。

発がん性

発がん性 : 本製品には国際的に発がん性物質として知られる一つあるいはそれ以上の

物質が0.1%以上含まれています。

組成情報

・ソルベントナフサ(石油留分)、軽質芳香族(64742-95-6)

生殖細胞変異原性

変異原性 :遺伝性疾患のおそれ

発がん性: EU CLP-Annex VI Table 3.1:区分1B

IARC: グループ 2B - ヒトに対して発がん性の可能性吸引性呼吸器有害性: 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。

- 水素化脱硫処理した重質ナフサ(64742-82-1)

生殖細胞変異原性

変異原性:遺伝性疾患のおそれ

発がん性: EU CLP-Annex VI Table 3.1:区分1B

吸引性呼吸器有害性:飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。

エチルベンゼン(100-41-4)

急性毒性

急性毒性(経口) :LD50:3,500 mg/kg (ラット)

出典: EHC(環境保健クライテリア, WHO/IPCS)

急性毒性(吸入) :LD50:17 mg/I (ラット)

出典: EHC(環境保健クライテリア, WHO/IPCS)

皮膚腐食性及び刺激性

眼に対する重篤な

:軽度の眼刺激性(ウサギ)

:軽度の皮膚刺激性

損傷性又は眼刺激性

出典: EHC(環境保健クライテリア, WHO/IPCS)

発がん性

:IRAC: グループ 2B - ヒトに対して発がん性の可能性 ACGIH: A3 - 動物実験で発がん性が認められた物質

生殖毒性

生殖毒性 : 胎児への悪影響のおそれ。 特定標的臓器毒性 :標的臓器:中枢神経系 - 単回暴露 臓器の障害のおそれ。

出典: NITE(独立行政法人 製品評価技術基盤機構)

呼吸への障害のおそれ。

出典: NITE(独立行政法人 製品評価技術基盤機構)

: 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。 吸引性呼吸器有害性

・キシレン(1330-20-7)

急性毒性

急性毒性(経口) :LD50:4,300 mg/kg (ラット)

出典:環境省 化学物質の環境リスク評価

急性毒性(吸入) :LD50:29 mg/I

出典:環境省 化学物質の環境リスク評価

:LD50:>4,350 mg/kg (ウサギ) 急性毒性(経皮)

出典: IUCLID(International Uniform Chemical Information Database,欧州

既存化学物質データーベース)

:中等度(Moderate)の皮膚刺激性(ウサギ) 皮膚腐食性及び刺激性

出典: CERI(独立行政法人 製品評価技術基盤機構)

眼に対する重篤な 損傷性又は眼刺激性 :中等度(Moderate)の眼刺激(ウサギ) 出典: CERI(独立行政法人 製品評価技術基盤機構)

生殖毒性

: 胎児への悪影響のおそれ。 生殖毒性

特定標的臓器毒性 :標的臓器:呼吸器、肝臓、中枢神経系、腎臓

- 単回暴露 臓器の障害。

出典: NITE(独立行政法人 製品評価技術基盤機構)

眠気又はめまいのおそれ。

特定標的臓器毒性 :標的臓器:神経系、呼吸器

長期にわたる、または反復暴露により臓器の障害 - 反復暴露

出典: NITE(独立行政法人 製品評価技術基盤機構)

:飲み込んで気道に侵入すると有害のおそれ。 吸引性呼吸器有害性

1.3.5-トリメチルベンゼン(108-67-8)

急性毒性

急性毒性(吸入) :LC50:24 mg/l (ラット,4h)

出典: CERI(独立行政法人 製品評価技術基盤機構)

皮膚腐食性及び刺激性 :皮膚刺激性(ウサギ)

出典: CERI(独立行政法人 製品評価技術基盤機構)

眼に対する重篤な :軽度の眼刺激性(ウサギ)

損傷性又は眼刺激性 出典: CERI(独立行政法人 製品評価技術基盤機構)

特定標的臓器毒性 :眠気又はめまいのおそれ。

出典: NITE(独立行政法人 製品評価技術基盤機構) - 単回暴露 吸引性呼吸器有害性 :飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。

・クメン(98-82-8)

急性毒性

急性毒性(経口) :LD50: 2,210 mg/kg (ラット)

:軽度の眼刺激性

出典: NITE(独立行政法人 製品評価技術基盤機構)

眼に対する重篤な

損傷性又は眼刺激性

:US NTP:R: ヒト発がん性があると合理的に予測される物質

発がん性 特定標的臓器毒性 :標的臓器:中枢神経系

- 単回暴露 臓器の障害。

出典: NITE(独立行政法人 製品評価技術基盤機構)

標的臓器:肝臓、腎臓、血液

臓器の障害のおそれ。

出典: NITE(独立行政法人 製品評価技術基盤機構)

呼吸器への刺激のおそれ。眠気又はめまいのおそれ。 出典: NITE(独立行政法人 製品評価技術基盤機構)

特定標的臓器毒性:標的臓器:中枢神経系

- 反復暴露 長期にわたる、または反復暴露により臓器の障害。 出典: NITE(独立行政法人 製品評価技術基盤機構) 吸引性呼吸器有害性 : 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。

•1,2,4-トリメチルベンゼン(95-63-6)

急性毒性

急性毒性(経口) :LD50:5,000mg/I(ラット)

出典:環境省 化学物質の環境リスク評価

特定標的臓器毒性:呼吸器への刺激のおそれ。眠気又はめまいのおそれ。

- 単回暴露

特定標的臟器毒性:標的臟器:中枢神経系,肺

- 反復暴露 長期にわたる、または反復暴露により臓器の障害のおそれ。

吸引性呼吸器有害性:飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。

・ノナンおよびその異性体

急性毒性

急性毒性(吸入) :LC50:17mg/I(ラット,4h)

出典: ACGIH(米国産業衛生専門家会議)

皮膚腐食性及び刺激性 :皮膚刺激性 眼に対する重篤な :眼刺激性 場傷性及は眼刺激性

損傷性又は眼刺激性 特定標的臓器毒性

: 呼吸器への刺激のおそれ。眠気又はめまいのおそれ。

- 単回暴露

吸引性呼吸器有害性:飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。

オクタンおよびその異性体

皮膚腐食性及び刺激性 :皮膚刺激性

分類:皮膚刺激性

:眼刺激性

眼に対する重篤な 損傷性又は眼刺激性 特定標的臓器毒性

:標的臓器:中枢神経系

- 単回暴露 臓器の障害。

標的臓器: 気道刺激性,麻酔作用

呼吸器への刺激のおそれ。眠気又はめまいのおそれ。

吸引性呼吸器有害性:飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。

・ナフタレン(91-20-3)

急性毒性

急性毒性(経口) :LD50:1,157 mg/kg

方法:計算值

出典: NITE(独立行政法人 製品評価技術基盤機構)

急性毒性(経皮) :LD50:>2,500mg/kg(ラット)

出典: CERI(独立行政法人 製品評価技術基盤機構)

:軽度の眼刺激性(ウサギ)

眼に対する重篤な 損傷性又は眼刺激性 呼吸器感作性または

呼吸器感作性または 皮膚感作性 発がん性

発がん性 特定標的臓器毒性

- 単回暴露

出典: NITE(独立行政法人 製品評価技術基盤機構): 分類: 皮膚に触れると感作を起こすことがある。

出典: NITE(独立行政法人 製品評価技術基盤機構):IARC: グループ 2B - ヒトに対して発がん性の可能性EU CLP - Annex VI Table 3.1: 区分2

:標的臓器:血液 臓器の障害。

出典: NITE(独立行政法人 製品評価技術基盤機構)

標的臓器:眼

臓器の障害のおそれ。

出典: NITE(独立行政法人 製品評価技術基盤機構)

特定標的臓器毒性:標的臓器:血液、眼、鼻

- 反復暴露 長期にわたる、または反復暴露により臓器の障害。 出典: NITE(独立行政法人 製品評価技術基盤機構)

·ジブチルエーテル(142-96-1)

急性毒性

急性毒性(経口) :LD50:5,686 mg/kg(ラット)

出典: PATTY(Patty's Industrial Hygiene and Toxicology)

急性毒性(経皮) :LD50:7.745mg/kg(ラット)

出典: PATTY(Patty's Industrial Hygiene and Toxicology)

皮膚腐食性及び刺激性 :重度の皮膚刺激性(ウサギ)

出典: HSDB(Hazardous Substance Data Bank)

眼に対する重篤な :強い(severe)眼刺激(ウサギ)

損傷性又は眼刺激性 出典: PATTY (Patty's Industrial Hygiene and Toxicology) : 呼吸器への刺激のおそれ。 特定標的臟器毒性

単回暴露

12. 環境影響情報

製品情報 その他の環境影響情報

生態系に関する追加情報:環境影響関する調査(試験)は本製品において実施しておりません。

組成情報

エチルベルゼン(100-41-4)

生体毒性 :LC50: 0.4mg/l, 96 h, Artemia salina (ブラインシュリンプ)

出典: CERI(独立行政法人 製品評価技術基盤機構)

・キシレン(1330-20-7)

生態毒性 :LC50: 3.3mg/l, 96 h, Oncorhynchus mykiss (ニジマス)

出典: NITE(独立行政法人 製品評価技術基盤機構)

残留性と分解性

生分解性 :難分解性(39%)

出典: CERI(独立行政法人 製品評価技術基盤機構)

•1,3,5-トリメチルベンゼン(108-67-8)

生態毒性 :LC50:6mg/I

出典:環境省 化学物質の環境リスク評価

・クメン(98-82-8)

:LC50: 4mg/l, Daphnia magna (オオミジンコ) 生態毒性

フロースルー(流れ)試験 分析モニタリング:該当

出典: IUCLID (International Uniform Chemical, Information Database,

欧州既存化学物質データベース)

LC50 :1.2mg/l, 96 h, Mysidopsisbahia (ミシッドシュリンプ) 出典: NITE(独立行政法人 製品評価技術基盤機構)

残留性と分解性

生分解性 :難分解性(33%)

出典: NITE(独立行政法人 製品評価技術基盤機構)

1,2,4-トリメチルベンゼン(95-63-6)

生態毒性 :LC50: 6.14mg/l, 48h, Daphnia magna (オオミジンコ)

出典: IUCLID (International Uniform Chemical, Information Database.

欧州既存化学物質データベース)

残留性と分解性

生分解性 :難分解性(4-18%)

方法: OECD 301C

オクタンおよびその異性体

生熊毒性 :EC50: 0.18mg/l, 48h, Daphnia magna (オオミジンコ)

・ナフタレン(91-20-3)

生態毒性 :LC50: 0.11mg/l, 96h, Oncorhynchus mykiss (ニジマス) 出典: CERI(独立行政法人 製品評価技術基盤機構)

残留性と分解性

生分解性 : 難分解性(2%)

出典: NITE(独立行政法人 製品評価技術基盤機構)

生体蓄積性

生体蓄積性 :生物濃縮係数(BCF):168

出典: NITE(独立行政法人 製品評価技術基盤機構)

・ジブチルエーテル(142-96-1)

生態毒性 :LC50: 26mg/l. 48h. Daphnia magna (オオミジンコ)

出典: AQUIRE(Aquatic Toxicity Information Retrieval)

残留性と分解性

生分解性:難分解性(3%)

出典: NITE(独立行政法人 製品評価技術基盤機構)

その他の環境影響情報

生化学的酸素要求量:3%

(BOD)

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物:下水、地中、水中への廃棄を行ってはならない。

焼却する場合は関連法規・法令を遵守する。廃棄する場合は都道府県知事の許可を受けた 産業廃棄物の収集運搬業者や処分業者と契約し、廃棄物処理法(廃棄物の処理及び清掃

に関する法律)および関連法規・法令を遵守し適正に処理する。

製品が付着している:空容器を廃棄する場合は、内部に付着した物を完全に除去し、上記の方法に従って廃棄を

汚染容器・包装 行う。

14. 輸送上の注意

国際規制

IATA!

UN number : 2920

Description of the goods : Corrosive liquid, flammable, n.o.s.

(Poly (perhydrosilazane), Xylene)

Class : 8
Packing group : II
Labels : 8(3)
Enviromentally hazardous : no

IMDG

UN number : 2920

Description of the goods : CORROSIVE LIQUID, FLAMMABLE, N.O.S

(Poly(perhydrosilazane), Xylene)

 $\begin{array}{lll} \text{Class} & :8 \\ \text{Packing group} & : II \\ \text{Labels} & :8(3) \\ \text{EmS Number 1} & :F-E \\ \text{EmS Number 2} & :S-C \\ \text{Marine pollutant} & :no \\ \end{array}$

15. 適用法令

化審法

優先評価化学物質 : 1,2,4-トリメチルベンゼン

エチルベンゼンナフタレン

労働安全衛生法

有機則 第三種有機溶剤:54:ミネラルスピリット(ミネラルシンナー、ペトロニウムスピリッツ、ホワイトスピ

リッツ及びミネラルターペンを含む)

49:コールタールナフサ(ソルベントナフサを含む)

名称等を通知すべき :ミネラルスピリット(ミネラルシンナー、ペトロニウムスピリッツ、ホワイトスピ 危険物及び有害物 リッツ及びミネラルターペンを含む)

(法第57条の2) ノナン

トリメチルベンゼン(1,2,4-トリメチルベンゼン)

クメン

:キシレン

トリメチルベンゼン キシレン エチルベンゼン

名称等を通知すべき 危険物及び有害物 (法第57条の1)

毒物及び劇物取締法 :規制されない

消防法 : 第四類 引火性液体 第二石油類 危険物等級Ⅱ, 非水溶性,

指定数量, 1000リットル

特定化学物質の環境への排出量 への排出量の把握及び管理の改善 の促進に関する法律(PRTR法)

第一種指定化学物質 : 296: 1,2,4-トリメチルベンゼン

83: クメン

297: 1,3,5-トリメチルベンゼン 80: キシレン

16. その他の情報

詳しい情報

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき当該製品の取り扱い、使用、処置、保管、輸送、 廃棄、漏洩時の処理等を安全に行っていただくために作成されたものです。 記載されている情報はいかなる保証もするものではありませんし、品質を特定するものでもありません

本MSDSの内容は、AZエレクトロニックマテリアルズ株式会社作成の「クォーツガラスコーティング FX005」 2011年09月28日 第4版より引用したものです。